

震災を契機とした新たな福祉のまちづくり

平成24年を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は自然災害に翻弄され、困惑と不安の生活を強いられました年でありました。3月11日の震災当日には市内各地域では町会・自治会や社協支部も加わり、日常の福祉活動がもととなって、災害弱者と目される方々の安否や被災状況の把握がされました。当社会福祉協議会においても微力ながら災害対応ボランティアセンターを立ち上げ、多くのボランティアによる復旧活動の支援をさせていただいたところであります。

私は、このような経験を通して地域社会が住民の生活を支えていく中心であることを再認識し、災害をはじめ様々な地域の課題や住民の生活課題に対処するためには、更なる社会関係資本といわれるソーシャル・キャピタルを高め、ていくことが必要であることを実感したところであります。ソーシャル・キャピタルは、「社会的ネットワーク、そこから生まれる助け合いの関係と信頼」とされ、様々な地域福祉活動の推進と地域社会再生の有効な方法であるとされています。社会福祉協議会は、震災により得た経験や反省をもとに新たな福祉によるまちづくりの基本としてのソーシャル・キャピタル向上に力を尽くしていきたいと考えております。

地域福祉活動を積極的に推進するには活動の拠点となる場が不可欠です。永年の懸案であった各支部の事務所も昨年には行政の理解を得て16の全支部に設置することができました。また本年は4月に開設される「市民プラザ大久保」内に大久保支部事務所が移転し、新たな活動を開始いたします。各支部事務所の活用により地域の特性に応じた様々なサービスの提供や関係機関との相互の連携により地域福祉を進めていくことができるものと考えております。

結びに本年が皆様にとって、ご健勝で幸多き年でありますことを心よりご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

習志野市社会福祉協議会 会長 ^{かいほう} 海寶 ^{よしたね} 嘉胤

ふくっぴーが 習志野のまちにやってきた！

昨年の秋頃から習志野のまちの様々なイベントに
ふくっぴーが登場したよ！みんなはもう会えたかな？
ふくっぴーはみんなと握手するのが大好き。
これからも見かけたらぜひ握手してね。
みんなハッピーになれちゃうかも♡



実籾ふる里祭り



福祉ふれあいまつり



赤い羽根街頭募金 イオン津田沼店前

社協窓口・ふくっぴーショップ(市役所内売店)限定

ふくっぴーピンバッジができました！

共同募金及び一般寄付金に500円以上のご協力をいただいた方に一つ差し上げています。
(街頭募金及び窓口でご協力いただいた方のみ)



赤い羽根共同募金 歳末たすけあい募金の御礼

赤い羽根共同募金の60%は市内の地域福祉に、40%は県内の福祉施設等に役立てられます。歳末たすけあい募金は、全額市内の地域福祉に役立てられます。

ご協力ありがとうございました。

千葉県共同募金会 習志野市支会



想いを届ける。

福祉の 出前講座

利用
してね!



「町で道に迷っているような高齢者を見かけた…」 「車椅子に乗った方が道路の段差で困っていたけど…」 「電車の中でアナウンスを真似して、少し気になる人がいる…」 などの経験はありませんか。

習志野市社協では、地域で感じた『障がい者や高齢者についてのなぜ?なに?』に対して、日頃『障がい者や高齢者の生活を知って欲しい』と願って活動している下記の団体をご紹介します。

出前講座とは…

地域での懇談会や研修会等、さまざまな場面に団体の方々が直接出向いて、講座を開く活動です。ぜひご活用ください。

※詳細は団体によって異なりますので、お問合せください。

分類	団体名	講座の内容・テーマ
障がい	千葉県オストミー協会	オストメイト（人口肛門・人口膀胱保有者）、内部障がいを理解しよう
	習志野市視覚障害者福祉協会	見えないことの大変さ、見えることのすばらしさ
	習志野市自閉症協会	地域で生活する自閉症児・者に対する理解と支援
	習志野市聴覚障害者協会	聴覚障がい者の生活について
	習志野市手をつなぐ育成会	地域で生活する障がい児・者に対する理解と支援
	習志野ダウン症児・者親の会あひるの会	ダウン症とは？ ダウン症児・者との上手な付き合い方
	習志野八千代心の健康を守る会	精神障がい者を抱える家族の活動
高齢	認知症の人と家族の会千葉県支部	認知症の方に対する理解と支援
平和	習志野市原爆被爆者の会	被爆体験と平和の大切さ
障がい・高齢	習志野市社会福祉協議会	高齢者疑似体験、車椅子体験、アイマスク体験ほか

【申込み・問合せ】 地域福祉課

福祉の出前講座に協力いただいている団体の中から1団体をふくっぴーが紹介します!

習志野ダウン症児者親の会 あひるの会

～ダウン症児・者を持つ親の心強い味方～



「習志野ダウン症児者親の会あひるの会」は、習志野市や近隣市在住のダウン症のお子さんを持つ親御さんの会で、昭和61年に設立され、25年間にわたって活動を続けているんだよ。会では、ダウン症児・者の豊かな成長を願って情報交換を行ない、親睦を深めることを目的として、月1回の定例会での情報交換や勉強会、親子でのボーリング大会などを実施しているよ。

会長の関口順子さんは、「ダウン症はゆっくり発達していく傾向にあって、不安や悩んだりもしますが、その分成長が見られた時はとてもうれしいです。小さな成長も見逃しません！先輩お母さんからのアドバイスや会員同士の話合いが、少しでも不安解消の力になれば良いなと思います」と話してくれたよ。

会員の方からは、「同じ想いを持った人たちが参加しているので心強い」「定例会では、ざっくばらんに日頃の悩みを聞いてくれたり、いろいろな情報基地でもあるので、勉強になる」という声があるんだ。会が大きな存在になっていて、心強いね。

関口さんに、地域に暮らす私たちに望むこと・できることを伺ったところ、「ダウン症という障がいを知ってほしい。困っているとき、助けてほしいのかなと思ったときは声をかけてもらえるとうれしいです。それで仲良しになれば最高です!!」と話してくれたよ。

会員は常時募集しているとのこと。あひるの会に関心のある方は、ぜひ一度定例会を見学に来てみませんか。

子育てサロンのご紹介

参加費無料!
誰でも参加OK!

社協支部で実施している子育てサロン。
今回は**0歳児**から参加ができるサロン3支部をご紹介します。

3支部以外の社協子育てサロン情報については、習志野市社協ホームページで紹介しています。

【問合せ】地域福祉課

藤崎支部 ママ喫茶ひだまり

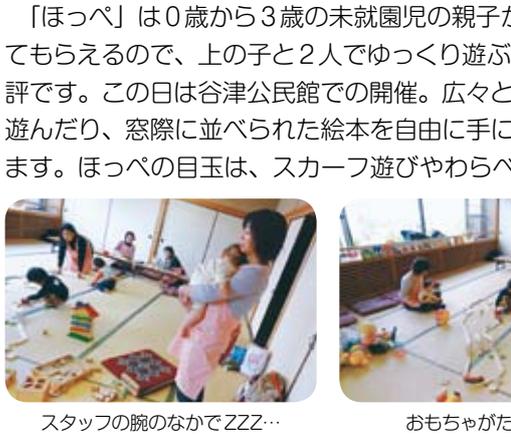
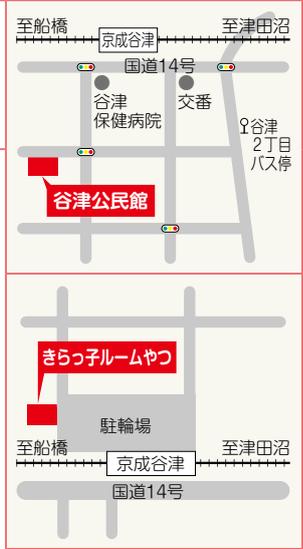
対象 0歳児親子
場所 藤崎青年館 (藤崎4-14-34)
日時 毎月第1木曜日 10時30分～12時



「ママ喫茶ひだまり」は0歳児の親子が対象。毎回30組前後が参加する人気のサロンです。人気の秘密は『ママの喫茶タイム』。子どもたちは別室の広々としたプレイルームに預け、ママたちはコーヒープレイク。日頃の育児から少し離れて、ママたちだけで、予防接種や離乳食のことなど、様々な情報交換をしています。「初めは一人でおそるおそる参加したけど、家が近所の方がいて仲良しになった」「家にいると子どもも自分も飽きてしまうので、良い気分転換になる」「スタッフの方の子どもも寝かしつけは見事です」とのママの声。藤崎支部子育て支援委員長の桑島京子さんは「ここはママのリフレッシュの場。スタッフも楽しんでやっています」。スタッフの温かさも人気の秘訣!

谷津支部 ほっぺ

対象 0歳～3歳の未就園児親子
場所 第1火曜日：きらっ子ルームやつ (谷津5-5-3)
第3火曜日：谷津公民館 (谷津4-7-10)
日時 第1・第3火曜日とも 10時～11時30分
(平成24年1月3日はお休み)



「ほっぺ」は0歳から3歳の未就園児の親子が対象。「ここに来ると、スタッフの方に下の子を見られるので、上の子と2人でゆっくり遊ぶことができるんです」と兄弟のいるお母さんにも好評です。この日は谷津公民館での開催。広々とした和室では、寝転んだり、おもちゃやすべり台で遊んだり、窓際に並べられた絵本を自由に手にとって読んだり、0歳から3歳までみんなが楽しめます。ほっぺの目玉は、スカーフ遊びやわらべうた、絵本の読み聞かせの時間。「来てくれるみなさんが楽しみにしてくれていて、サロンを始めたときからずっと続けています」と谷津支部の杉本潤子さん。お子さんやお母さんはもちろんのこと、スタッフも一緒に、楽しいひと時を過ごしています。

大久保支部 はいはいスタジオ

対象 妊婦さん、0歳児親子
場所 大久保連合町会会館 2階 (大久保4-5-19)
日時 毎月第3月曜日 10時～12時
(平成24年3月のみ12日に開催)



「はいはいスタジオ」は妊婦さんと0歳児の親子が対象。和室に赤ちゃん和妈妈がいっぱい! はいはいの練習をしている赤ちゃんに、「がんばれ! あともう少し!」と声をかけるスタッフ。ママ達からは、「4～5カ月のときに、スタッフさんが抱っこをしてくれるだけでも助かった」「引っ越してきたばかりだったけど、ここでママ友達ができました!」との声。大久保支部の手塚勝子さんは、「歌や手遊びをする日もあれば、おしゃべりだけをゆっくり楽しむ日もあります。お母さんと赤ちゃんの顔を見ながら、その日のメニューを決めています」と言います。サロン終了後は、スタッフ同士で反省会をしながら、楽しいサロンになるようにアイデアを出し合っているそうです。



いつもにぎやか!

東日本大震災 **現場**から それぞれの現場から

つないで陸高！ なじよにがすっぺ

平成23年11月1日から8日まで、岩手県陸前高田市災害ボランティアセンター運営の応援職員として行ってきました。

ボランティアの活動内容は、春を見据えての田畑の草刈り・瓦れき撤去、住宅跡地活用のための細かい瓦れきの除去、海水を被った枯れ木の伐採、公共スペースの側溝の泥だし、家屋の洗浄、漁港の清掃作業など、多岐にわたっています。季節の移り変わりに伴ってニーズも変化していますが、未だに大勢の皆さんの協力が必要な状況に変わりはありません。

センターでは、「つないで陸高！ なじよにがすっぺ」をスローガンに掲げています。『なじよにがすっぺ』とは、この地方の方言で「なんとかしよう」という意味です。この未曾有の津波災害を、地元の住民の方々、ボランティアの皆さんをつなぐことで「みんなで何とかしていこう」という気持ちを常に忘れずに業務を行なっています。

センターが陸前高田市の復興に向け続いていくことを信じて、これからも応援しています。

陸前高田市災害ボランティアセンターでは、厳しい東北の冬を越えて、春に向けて一緒になって「なじよにが」してくださる仲間（ボランティア）を募集しています。ぜひご協力をお願いします。

社協職員 廣瀬淳一

【問合せ先】

岩手県陸前高田市災害ボランティアセンター

〒029-2202 岩手県陸前高田市横田町字狩集96-3

電話番号 0192-57-7733

URL <http://rikutaka.ti-da.net/>



秋津支部 被災地の中学校へ義援金を贈呈 ～必要なものに即応できる義援金～

秋津支部は、平成23年10月18日（火）宮城県亘理郡山元町立坂元中学校に被災地義援金として50万円を寄付しました。このお金は、秋津地域の住民の方々に不要となった品々の献品や、書き損じの年賀はがきの寄付をお願いして生じた利益金です。平成5年頃よりこうして得た利益金をコツコツと積み立ててきたお金の一部を贈呈しました。

坂元中学校とのご縁は、昨年9月に習志野市内で企画された被災者の体験談から復興へ向かう力強さと人間の絆について学ぶセミナー「～絆～東北に学ぶ」で、山元町の元区長島田利雄氏と避難所となった坂元中学校の校長渡辺裕之氏が講演に来られたことがきっかけです。

山元町の人口は15,000人。津波によって4割の家屋が全壊、水田の75%が耕作不能、死者約750名とのことでした。

お二人とお話しする中で、私たちの意図することと必要とされている事柄に共鳴するものがあり、山元町の関係機関の了解をとりつけ、支部役員の承認も得て、坂元中学校に義援金を贈呈することにしました。

義援金は、プロジェクター用の大型スクリーン（約30万円）と仮設住宅の学童への支援にとのことでした。坂元中学校からは「寄贈先を限定して頂けたことは、学校や被災児童の必要性に即応できるので大変ありがたい」と感謝されました。

社協秋津支部長 原田靖久



原田支部長（左から2番目）と坂元中学校校長（右から2番目）

ズジョー(?!）訓練って何のこと？



正しくは、図上（ずじょう）訓練です。文字通り『図の上』、地図の上で行なう訓練のこと。大きな白地図を広げて、災害が起こったら、どのルートで避難所に逃げるか、危険な場所はどこか、津波がきたら逃げる建物はあるかなど様々な観点から問題を提起します。次にそれぞれをシールで印したり、マーカーで色をつけたり、メモ書きした付箋紙を貼り付けて我がまちの『災害マップ』をつくりあげます。出来上がったマップから改めて課題が見つかることもあります。その課題に向き合うのは製作した自分たちです。自分の地域を探索しながら、マイ災害マップを作るのはいかがでしょう。（白地図は市役所売店「ふくっぴーショップ」で販売中。）

この図上訓練を自分の地域でも実施してみたいという方は、習志野市役所安全対策課へお問合せください。

訓練の様子（平成23年9月27日）

社協役員等合同研修会において、習志野市役所安全対策課のご協力により実施しました。参加者は皆真剣そのものでした。



あの時、わたしたちは・・・

～3・11の経験をどう活かすか、みんなで今一度考えるフォーラム～

3月11日の東日本大震災に関する災害対応ボランティアセンターの活動をふりかえると共に、市内の被災状況や、支援体制の報告を中心に、今後の災害時に、社協で、そして地域でどのような取り組みが必要かを考えるフォーラムを開催します。ぜひお越しください。

同日午後、災害ボランティアセンター
立ち上げ訓練を実施！

社協職員と関係団体との訓練です。

（一般の方の参加による訓練は行ないませんので、見学のみとなります。）

日時 平成24年2月26日（日） 午前10時～12時
会場 総合福祉センター内 習志野市社会福祉協議会
問合せ 地域福祉課

今年も開催します!
第14回

さくらまつり

会場 老人福祉センターさくらの家(総合福祉センター内)

日時 3月8日・9日・10日
午前10時～午後3時30分
(10日(土)は午後3時まで)

3月8日(木)

オープニングセレモニー(9:45～)(秋津保育所園児出演)
コーラス カラオケ グランドゴルフ(秋津交流広場)
マーじゃん

展示

写真 書道 絵手紙 編み物
パッチワーク アートフラワー
手芸ボランティア作品

3月9日(金)

韓国語 詩吟 市民交流囲碁広場 社交ダンス 映画会

販売

地元産新鮮野菜と季節の花・鉢植え(花の実園)
赤飯(8日(木)のみ。若干数)(料理サークル)
おでん(10日(土)のみ)
(習志野市自閉症協会)

3月10日(土)

レク・フォークダンス フラダンス 大正琴 民謡 マーじゃん



【問合せ】 さくらの家

さくらの家 看護師みやきの



養生訓

健康で長生きをしたい、というのは人々の願いです。
新年の今号は「養生訓」とは何か、長生きの秘訣、心構えについて
特集します。
今年一年、心新たに過ごしてみませんか。

～長生きの秘訣、教えます～

『養生訓』とは貝原益軒(当時84歳)の実体験に基づいて書かれた書物であり、以下の3つの「人生の楽しみ方」が書かれています。

①<道>を行ない<善>を楽しむこと ②病無く快く楽しむこと ③長寿の楽しみ

益軒はこの3つの楽しみを三楽と呼び、いかなる金銀財宝の富や名誉の貴さよりも優れたものとしています。

また長寿を全うするために、身体の養生だけではなく、こころの養生も説いています。

長寿もただ長く生きるのではなく「欲をすて謙虚に、畏敬の念を忘れずに生きる」ことが大切なのです。

まず自らの内にある4つの欲を抑えるため、次のものを我慢しましょう。

あれこれ食べてみたいという食欲

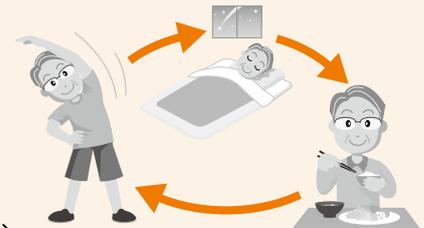
色欲

むやみに眠りたがる欲

いたずらに喋りたくなる欲

飲食を適度にし、正しい睡眠をとり、程よく運動して気の転換を図ることが大切

さらに季節ごとの気温や湿度などの変化に合わせた体調の管理をすることにより、初めて健康な身体での長寿が得られるものとされています。



平成23年度 成年後見制度研修会

県民を対象に、講師や親族後見人からの話を織り交ぜて、成年後見制度の概要や職務を解説し、制度の利用促進を図ります。

日時 平成24年2月4日(土) 午前9時50分～午後4時

会場 千葉市蘇我勤労市民プラザ(蘇我駅西口から徒歩5分)

定員 350名(申込先着順)

申込 申込書をFAXかE-mailで送信

締切 平成24年1月25日(水) 必着 ※手話通訳等配慮が必要な方は1月13日(金)

資料代 1,000円

申込書記布場所 市町村社会福祉協議会 市町村行政

※ 県社会福祉協議会、千葉市社会福祉協議会、千葉司法書士会のホームページからもダウンロード可能

申込・問合せ 千葉県社会福祉協議会 千葉県後見支援センター

TEL043-204-6012 FAX043-204-6013 E-mail smile@chibakenshakyō.com

少ない負担で安心生活

住宅型有料老人ホーム 太陽

入居者募集中!



地元の新鮮な野菜や
果物をたくさん使った
おいしい食事が自慢です

食事や生活支援
サービスのついた
高齢者のための住宅です

介護の必要な方も介護保険サービスを利用して低費用で安楽に生活できます。お気軽にお問い合わせ下さい。

ヘルパー募集中

年齢・経験不問です

お問い合わせ ☎ 043-440-5781

有料老人ホーム 太陽 所在地: 東金市山田1261-1

第5回SUZUKI AWARD (地域貢献賞)

鈴木金属工業株式会社(東習志野7-5-1)は平成20年に、創立70周年を記念して「鈴木金属工業地域社会貢献賞(愛称:SUZUKI AWARD)」を創設しました。社会福祉協議会では、市内で地域福祉推進を図るために活動しているボランティア団体または個人を公募のうえ審査し、1団体(または1個人)を選考します。

副賞として活動援助資金(団体30万円・個人10万円)が授与されます。募集要項等はホームページにも掲載しています。

【申込み・問合せ】企画総務課 【申込締切り】2月29日(水)



応募者募集!

●過去の受賞団体 **むつみおもちゃ図書館、ビューティーケア習志野、習志野点字の会**

●前回受賞団体 **朗読サークル言の葉会**

副賞では、声の広報をカセットテープからCDへの録音に切り替えるデジタル化に備えて、パソコンを購入しました。

ふるって
ご応募ください!

ひとくちメモ

イエローレシート キャンペーン

イオン津田沼店では、毎月11日に黄色いレシートを投函BOXに入れると、お買い上げ額の1%の品物が指定の団体に寄贈されます。社協には、災害時のための備品が寄贈されます。ご協力をお願いします。

ボランティア保険受付中

ボランティア活動中の事故によるケガや損害賠償責任を補償する保険です。被災地でボランティア活動をされる方々のボランティア活動保険の手続きを行なっています。詳しくはお問合せください。
【問合せ】
ボランティア・市民活動センター

東北関東大震災義援金の募集 受付期間:平成24年3月31日まで

義援金は、千葉県共同募金会に送金され、寄付者の意向により東北地方で被災された方、千葉県内で被災された方の生活再建のために配分されます。
義援金総額 3,354,088円
(平成23年11月7日現在)
千葉県共同募金会習志野市支会

●東北関東大震災義援金へのご協力ありがとうございました。(平成23年5月12日~平成23年11月7日)

(敬称略) 城之内照和 長谷川幸子 梁谷孝夫 岩田明美 三橋利司

習志野市社協谷津支部 東邦大学附属東邦中学校・高等学校 富国生命保険相互会社 音羽印刷株式会社 習志野市社協屋敷支部 香澄一丁目公団住宅町会 社団法人習志野市シルバー人材センター 募金箱(さくらの家・いずみの家)

●社協 金銭寄付・物品寄付へのご協力ありがとうございました。(平成23年8月1日~平成23年10月31日)

☆金銭寄付(敬称略) 岩崎よしみ 後藤文子 立川かずさ 原田春美 吉原聚堂

新鮮市場マルエイ新習志野店 新鮮市場マルエイ葉園台店 鈴木金属工業株式会社 長寿社会文化協会習志野会 習志野ライオンズクラブ 習志野中央ライオンズクラブ 福祉イベント実行委員会 ポートピア習志野(株式会社テックエステート) 明治大学校友会 習志野地域支部

☆物品寄付(敬称略) 石田巖 後藤茂之

眼をひく広告、
伝わるデザイン。

広告制作・各種印刷・デザイン

SINCE 1968 株式会社
KEIYO ADVERTISING AGENCY 京葉広告社

〒277-0025 千葉県柏市千代田3-15-15
TEL 04-7166-4411 FAX 04-7166-4413
info@keiyo.net http://www.keiyo.net

大切なお住まいを安心してリフォームしていただくために、常にお客さまの立場に立って誠意をもって対応させていただきます。

こんな方は是非一度ご連絡下さい!

- 手すりの取り付け、バリアフリー化などの介護リフォームを考えている方
- 屋根の補修・軽量化を検討されている方
- 築年数が経ち、色々気になる所が出てきた方
- 外壁のヒビや門扉が心配な方
- 太陽光発電・家庭用蓄電池に興味がある方
- ガス給湯器・ガスコンロの調子が悪い方
- 耐震リフォームのことを知りたい方
- リフォームか建替えて迷っている方

デザインリフォーム **コスモステクニカ** ㈱

0120 FreeDial **0120-81-1741**

水曜定休 〒277-0005 千葉県柏市柏 6-9-19 **コスモステクニカ** 検索

習志野市内は**5,000円**以上で配達致します

慶のお弁当は手作り中心に、老若男女、誰にでもご満足いただけるよう豊富なメニューをご用意しております。(650円~)

お弁当1個につき、お茶又は水(ボトル)をサービス!!

料理長イチオシ
人気商品

「茶」 「五目ご飯弁当」

047-440-3880

24時間配達承ります! 詳しくはお電話にてお問い合わせください。

有限会社 慶 本社所在地 〒340-0023 埼玉県加西市谷塚町1514番地
工場所在地 〒274-0806 千葉県船橋市二和2-24-10
TEL 047-440-3880/FAX 047-440-3890 営業時間 午前9:00~午後7:00

掲示板



運転ボランティアの会主催 運転ボランティア養成講座

一緒にボランティア活動しませんか？
運転ボランティアは、公共の交通機関では外出困難な方々を、病院や施設等に車イスのまま福祉車両で送迎するボランティア活動です。

利用者様からの手紙
福祉車両の送迎で、いつもの通院が楽になりました。
ボランティアさん、本当にありがとう。

- 日時** 3月3日(土)午前9時～12時
- 会場** 総合福祉センター2階 研修室 ほか
- 内容** 福祉車両の操作・車イスの操作
- 対象** 運転ボランティアに興味がある方
※運転免許証をお持ちでない方でも、付き添いボランティアとして活躍中です！
- 持ち物** 運転免許証(お持ちの方のみ)、筆記用具、動きやすい服装
- 主催** 運転ボランティアの会
- 申込み** 2月17日(金)までにボランティア・市民活動センターへお電話下さい。



まちの線

新春賀詞交歓会

当日直接会場へ
どなたでも参加できます

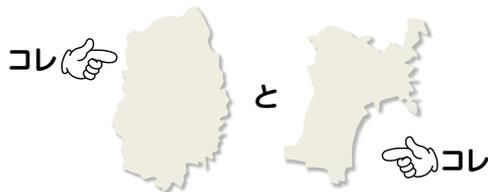
新年を迎え、賀詞交歓会を開催します。
ふるってご参加ください。

- 日時** 1月6日(金)午前11時30分～午後1時
(受付午前11時～)
- 会場** 習志野文化ホール ホワイエ
- 会費** 4,000円(当日受付でいただきます)
- 内容** 雅楽演奏、獅子舞・お囃子、お楽しみ抽選会
ほか(軽食あり)
- 主催** 習志野市、習志野商工会議所、習志野市社会福祉協議会
- 問合せ** 企画総務課

ふくっぴー ★クイズ★



Q 問題だよ！紙面5ページ「東日本大震災それぞれの現場から」のタイトルの両脇にあるイラストは何の形になっているでしょう？



①葉っぱ ②湖 ③県の形(岩手県・宮城県)

答え・住所・氏名(ふりがな)・連絡先を書いて郵送(消印有効)、FAX、Eメールのいずれかで1月31日(火)までに応募してね。正解者のうち5名の方にエコバック『おでかけふくっぴー』をプレゼント。正解及び当選者は「ふくし習志野」4月1日号で発表するよ。

前号の正解と当選者

《正解》①災害見舞金
《当選者》鈴木清司さん、須田法子さん、山口洋子さん、伊藤朱里さん、小関良光さん
おめでとうございます。

第35回

あじさいクラブ 联合会作品展



市内のあじさいクラブ会員が一年間かけて制作した、手芸、工芸、陶芸、写真、絵画等の作品を多数展示いたします。

皆さまお誘い合わせのうえ、ご来場ください。

- 日時** 1月24日(火)～27日(金)
午前9時～午後4時(27日は正午まで)
- 場所** 総合福祉センター1階 多目的ホール
- 出品品目** 手芸・工芸・陶芸・写真・絵画等

編集すんで、夜が明けて...

子育てサロンのあるスタッフさん「いつもサロンに来てくれるお母さんと、家の近所で偶然会って立ち話をすることもあるんです」。こんな何気ない風景が、いざというときには心強い地域のつながりとなるのでしょうか。新しい一年が始まります。これまでの、そしてこれから生まれる『絆』を大切にしていきたいと思えます。

(N)